### 株式会社 グループセブ ジャパン

本社: 〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

相談センター

部品注文 センター



**0570-086072** サビライヤル。 受付時間: 9:00~18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

修理センター

- ※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
- ※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

# T-fal

# Mix and Move

ミックスアンドムーブ

BL150DJP



- ◆ お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

### 安全上のご注意

で使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、 いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未 然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれ も安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 本製品は家庭用です。業務用または一般家庭以外での使用や取扱説明書の指示に反する使用につい て、弊社は一切の製造責任と保証の責任を負いかねます。
- ▲製品は以下の用途には使用できません。
  - ・店舗、オフィスなどの従業員用キッチン ・農場 ・ホテル、旅館、B&B などの宿泊施設で客が使用する場合

#### 絵表示の例



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。





● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具 体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が表記されています。

# 誤った取り扱いをしたときに、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

### 電源・電源コード



定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で 使用する



他の機器と併用すると、発熱による火災 や故障の原因になります。

● 延長コードも定格 15A のものを単独 でお使いください。



使用中、電源プラグや電源コードが 異常に熱くなるときは、ただちに使 指示 用を中止する

> そのまま使うと、ショートや発火するおそ れがあります。弊社お客様相談センター までご相談ください。



#### 電源プラグのほこりなどは、 定期的に取り除く

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気など で絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いて ください。



タコ足配線はしない

火災の原因となります。



### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが十分でない 場合、感電・発熱による 火災の原因になります。



- 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセント は使わないでください。弊社お客様相 談センターまでご相談ください。
- 電源コードは、危険を回避するために、 メーカーの修理技術者、または同様の 有資格者が交換する必要があります。



ぬれた手で、電源プラグ の抜き差しはしない



感電の原因になります。



#### 電源プラグや電源コードを破損する ようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づ けたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっ ぱったり、重い物を載せたり、束ねたりし ないでください。また、電源プラグやコー ドをカッターに近づけないでください。 傷んだまま使うと、感電・ショート・火災 の原因になります。

### お取り扱い



修理技術者以外の人は、絶対に分解 したり修理・改造しない

分解禁止発火したり、異常作動をしてけがをするお それがあります。



子供だけで使わせたり、乳幼児の手 の届く所で使わない

感電・けがをするおそれがあります。



本製品を外部タイマーやリモートコント ロールシステムを使用して操作しない

思わぬ事故の原因になります。



モーターユニットを水につけたり、浸し たりしない

ショート・感電のおそれがあります。



安全に責任を負う人の監視または指示が ない限り、補助を必要とする人(子供を 指示 含む)には、単独で使用させない。また、 製品で子供が遊ばないように注意する

やけど・感電・けがをするおそれがあります。



電源プラグをコンセントに接続した状態で、 回転部(カッター刃、動力伝達部)に触れない

けがをするおそれがあります。

# 誤った取り扱いをしたときに、 人が損害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。

### 電源・電源コード



使用時以外は、電源プラグをコンセ

コンセント 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因にからはずす かいさせ なります。



以下の場合は電源ボタンから指を離し 

- コンセント あ手入れするとき
  - ミキサーユニットをモーターユニットに 取り付けるときや外すとき
  - その場を離れるとき

感電やけがをするおそれがあります。



電源コードを子供の手の届くところに ぶら下げたままにしない

禁止 けがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コード を持たずに必ず先端の電源プラグを 指示 持って引き抜く

> 感電したりショートしたりして、発火する おそれがあります。

### お取り扱い



製品を落としたり、強い衝撃を与え たりしない

けがや故障の原因になります。



運転中は製品を移動させない

けがの原因になります。



正常に動作しない場合や本機が損傷 している場合は、使用しない

けがの原因になります。

弊社お客様相談センターまでご相談ください。



不安定な場所や、すべりやすい物の 上、水しぶきがかかる場所で使わない

製品が落下して故障したり、けがの原因 になります。



### 安全上のご注意(続き)

### お取り扱い



中身が空の状態で運転させない 故障の原因になります。



髪の毛、スカーフ、ネクタイなどが かからないように注意する

指示しがの原因になります。



付属品以外の部品を使用しない

思わぬ事故や故障の原因になります。



モーターユニットに取り付けた状態でミ キサー容器を持って移動させない

容器部分がはずれて、破損や落下などに よるけがや故障の原因になります。



カッターの刃(ブレード)は鋭利なの で、直接手で触れない

禁止 けがをするおそれがあります。とくにカッ ターを取りはずすときや、製品を洗浄する ときには、十分にご注意ください。



カッターの回転が完全に止まるまで、 容器をはずしたりしない

禁止 けがや故障の原因になります。



調理以外の目的に使用しない

けがや故障の原因になります。



使用時は以下のことをしない

- 食材が入っていない状態で運転しない
- 禁止 硬いものだけで調理しない けがや故障の原因になります。

定格時間(30秒間)以上連続して運転しない

モーターが過熱し、故障の原因になります。 禁止 製品にはモーター保護装置がついており、 モーターに負担がかかると保護装置が働 き運転が止まりますが、故障ではありませ ん。運転が止まった場合は、モーターが 冷めるまで 1 時間ほど待ってから使用して ください。



食材が原因で、モーターの回転が止 まった場合は、電源ボタンから指を離 指示 して運転を止め、容器の中の材料の 量・大きさ・硬さなどを見直す

故障の原因になります。



容器に熱い液体を入れると突然沸騰し、 中身が吹き出すことがあるため注意する

指示けがの原因になります。



60℃以上の熱い材料を容器に入れて 使用しない

禁止 やけどや、故障・変形の原因になります。



ストーブやガスコンロなど熱源のそば や直射日光が当たる場所では使わない

製品のプラスチック部分が熱で損傷するお それがあります。



容器に食品以外のものを入れて使用しない 思わぬ事故や故障の原因になります。



容器は必ず専用のモーターユニット に取り付けて使用する

指示 けがや故障の原因になります。

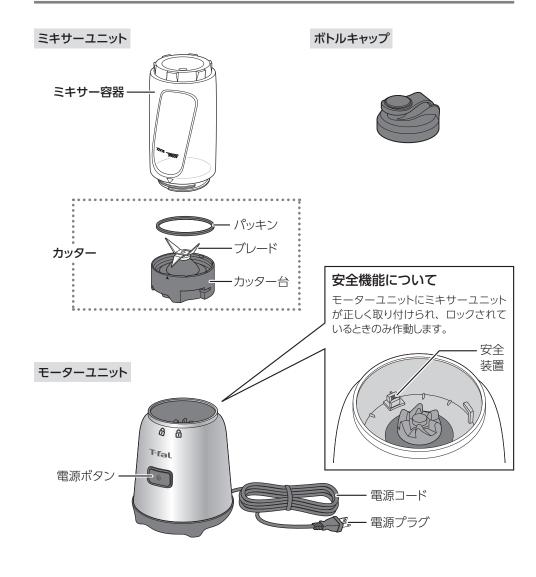


保存用、冷凍用、滅菌用の容器とし て容器を使用しない

# 使用上のご注意

- 本製品は必ず屋内で使用してください。
- 本製品は一般家庭用です。

### 各部の名称



# 初めてお使いになるときは

モーターユニット以外の部品を洗剤で洗って乾かします。12 ページの「お手入れの方法」 の手順にしたがって部品を取りはずしてください。

ミキサー容器とボトルキャップは、食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。

### 禁止材料

本製品をお使いいただく上で、以下の禁止材料の使用は避けてください。 禁止材料を使用した場合、故障の原因となったり、動作しなくなることがありますのでご注意 ください。

禁止材料	禁止の理由	
コーヒー豆	- - - 硬い -	
硬い乾物類(乾燥大豆・だし昆布・煮干し・あごなど)		
ロックアイス		
かたまりの冷凍食材		
砂糖		
チョコレート		
パン生地・パスタ生地		
納豆	粘り気が強い	
じねんじょ・つくねいも・いちょういも		

### 調理する

◀ ミキサー容器に具材を入れます。

食材は 1.5cm 角程度の大きさに切ってから容器に入れます。ブレードが回らなくなった場合は、スパチュラ(ヘラ)でかき混ぜてください。 ※ 水、牛乳などの液体を入れての調理を推奨します。

# 1 注意

- 材料は最大容量目盛のラインを超えて入れないでください。 運転中に材料があふれたりして、故障のおそれがあります。 また、運転中に液体が飛び出る場合がありますので、ご注意 ください。飛び出した場合は、容量を減らしてください。
- 60℃を超える熱い材料を入れないでください。
- 噴き出す恐れがありますので、60℃以上の液体のみでのご 使用はお控えください。
- かたまりの肉、ロックアイス、かたまりの冷凍食材を入れないでください。

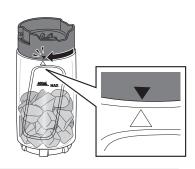


- 2 ミキサー容器にカッターを取り付けます。
  - ① カッターをミキサー容器に取り付けます。
    - ※ カッターを取り付ける 前にパッキンがセット されていることを確認 してください。

(13 ページ参照)



② カッターを時計回りに回し、カッ ターの▼マークをミキサー容器の △マークに合わせてロックします。



- カッターは確実にミキサー容器に取り付けてください。 正しく取り付けていないと、調理物がもれるおそれがあります。
- 購入当初は、カッターの▼マークとミキサー容器の△マークを合わせてロックする際に強い力が必要な場合があります。 使っていただくうちに徐々にロックしやすくなりますので、ロックしづらい場合は、何度か開け閉めを繰り返してください。

注意

### 調理する(続き)

- ミキサーユニットを逆さにして、モーターユニットにセットします。
  - ニット上部の 🔓 マークを合わせて取り 付けます。
  - ① ミキサー容器の▽マークとモーターユ ② ▽マークが 6 マークに合うまでミキ サー容器を時計回りに回します。





- モーターユニットは平らで清潔な乾いている台の上に置いてください。
- 注意 モーターユニットにミキサー容器を取り付けるときは、必ず電源プラ グをコンセントから抜いた状態でおこなってください。
- 電源プラグをコンセントに接続します。



- 電源ボタンを押して調理を開始します。
  - 電源ボタンを押している間、運転します。
    - 調理中は電源ボタンを押していない方の手でミキサー 容器を押さえてください。加熱調理した材料は、人肌 程度まで冷ましてから容器に入れ、押さえるときにやけ どをしないよう注意してください。

#### アイスクラッシュの際のポイント

家庭用冷蔵庫または製氷皿で作った約2cm角の氷を ミキサー容器に入れ、何度かに分けて電源ボタンを 押し、撹拌します。

※ 氷は最大 5 個までお使いいただけます。



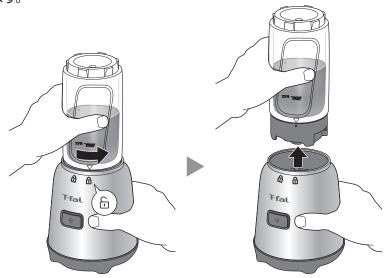
注意

- 本製品には安全装置がついており、モーターが過熱した場合は自動 的に運転を停止します。運転が停止した場合はコンセントを抜き、 モーターを 1 時間程冷ましてから使用してください。
- 30 秒間以上連続して運転しないでください。モーターが過熱し、故 障の原因になります。30 秒間連続して運転した場合は、モーターが 冷めるまで 1 分間以上間隔をあけてから使用してください。
- 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。



# 調理する(続き)

**7** ミキサーユニットを反時計回りに回してロックを解除し、モーターユニットから取りはずします。



注意 ミキサーユニットは、モーターが完全に止まり、電源プラグをコンセントから抜いた後で取りはずしてください。

8 ミキサーユニットを逆さにして、カッターを取りはずします。 カッターを反時計回りに回してミキサー容器から取りはずします。

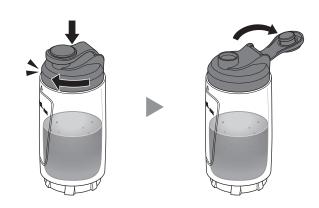


◎ 調理物を取り出します。

使い終わった後すぐに、ミキサー容 器とカッターを水洗いしておくと、お 手入れが楽になります。



● ミキサー容器にボトルキャップを取り付けることで、タンブラーとしても使用できます。



#### 調理例

食材・分量	撹拌時間
キャロットジュース <ul><li>にんじん(約1.5cm 角に切る)・100g</li><li>水・150ml</li></ul>	約 30 秒
ドライいちじく(約 1.5cm 角に切る)・90g	約 15 秒

カッターの刃 (ブレード) は鋭利です
 ので、直接手を触れないでください。

10

注意

- 電源プラグをコンセントから抜き、モーターユニットが十分に冷めてからお 手入れしてください。
- 研磨剤を含む洗浄剤や金属タワシ、漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコール などは使用しないでください。傷が付いたり、変色したりするおそれがあります。
- カッターの刃(ブレード) は鋭利ですので、直接手を触れないでください。

#### モーターユニット以外の部品

使い終わったあとは、各部品を取りはずし、すぐにスポンジに食器用洗剤をつけて洗います。 カッター台はご使用ごとに必ず容器から取りはずして洗浄してください。

ミキサー容器とボトルキャップは、食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。

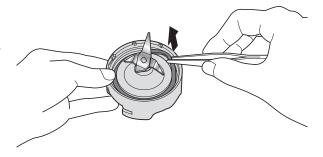
- お手持ちの食器洗浄乾燥機の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
- 容器は逆さにし、プラスチックの土台部分が上になるように入れてください。
- ボトルキャップは一番上のかごに入れ、「弱」モードなどでお使いください。



### パッキンの取り付け/取りはずし方法

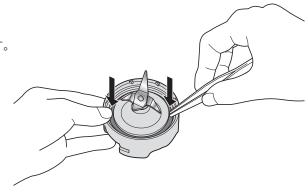
#### 取りはずし

カッターを平らな台の上に置き、 片手で固定しながら、ピンセット などでつまんで取りはずします。



#### 取り付け

カッターを平らな台の上に置き、 ピンセットなどで溝にはめ込みます。





- パッキンがしっかり取り付けられていないと、調理物がもれるおそれがありま す。確実に取り付けられているか確認してください。
- 注意 カッターの刃 (ブレード) は鋭利ですので、直接手を触れないください。

### モーターユニット

電源プラグをコンセントから抜き、固く絞ったふきん などで拭いた後、乾かしてください。

● モーターユニットを水で濡らさないでください。 故障の原因になります。



モーターユニットを水につけることは 注意 絶対におやめください。



このようなとき	原因と思われるもの	対処の仕方
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ミキサーユニットは正しくモーターユニットに取り付けられ、ロックされていますか? 正しく取り付けられていないと、安全装置が働いて動作しません。	ミキサーユニットを一度取りはずし、モーターユニットに正しく取り付けてください。取り付けたあと、ミキサー容器の▽マークとモーターユニットの 🔓 マークが合うまで時計回りに回してロックします。
	材料を入れすぎた	材料を多く入れすぎると、オーバーヒートを避けるため、製品が動作しなくなることがあります。この場合は、電源ボタンから指を離したあと、電源プラグをコンセントから抜き、1時間以上冷まします。 その後、材料を減らして調理を再開してください。
振動が大きい	平らではない場所、または不安定な 場所でご使用になっていませんか?	平らで安定した場所でお使いください。
	材料を入れすぎていませんか?	材料を減らしてください。
カッターの刃 (ブレード) が うまく回らない	大きすぎたり、硬すぎる材料を入れていませんか?	<ul><li></li></ul>
ミキサー容器の 底から材料がも れてくる	カッターのパッキンは正しくセットされ ていますか?	カッターのパッキンを正しく装着してください。正 しく装着されていないと、材料がもれてくること があります。 → 13 ページの「パッキンの取り付け/取りは ずし方法」
カッターがミキ サー容器に装着 できない	カッターのパッキンは正しくセットされ ていますか?	カッターのパッキンを正しく装着してください。 → 13 ページの「パッキンの取り付け/取りはずし方法」 → 7 ページの「ミキサー容器にカッターを取り付けます」 購入当初は、カッターをミキサー容器に装着(ロック)する際に強い力が必要な場合があります。



修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造しないでください。発火や異常動作をして、 破損やけがの原因になります。修理は弊社修理センターにご相談ください。

14

# 製品仕様

ティファール Mix and Move		
定格電圧	100V ~	
定格消費電力	300W	
定格周波数	50/60Hz	
回転数 (無負荷時)	21,000 回/分	
連続使用時間 (定格時間)	30秒	
定格容量	400ml (液体の場合)	
サイズ(幅×奥行×高さ)	約 125×125×285 (mm) (ミキサー使用時)	
本体重量	約 1kg	
コードの長さ	約 1.4m	

- ※ 仕様・デザイン・価格等は変更になることがあります。ご了承ください。
- ※ 本製品は日本国内のみで使用できます。
- ※ 本製品は中国製です。

### 愛情点検

### ●長年ご使用のミキサーの点検を!



### こんな症状はありませんか

- 電源プラグ·電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いたり、通電した りしなかったりする。
- 使用中に異常な音がする。
- その他の異常·故障がある。

### ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、 コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検・ 修理をご相談ください。